



# ～ ほどがや学び隊 まち歩き会 ～

## ■ ほどがや学び隊・・・って??

### ほどがや学び隊について

きっかけは平成26年秋に開催された区の講座「保土ヶ谷の魅力再発見!ほどがや学び隊」。

保土ヶ谷の... 魅力を探したり... 写真を撮りて撮影... 防災を学んだり... 野菜を収穫したり... 最終回には 区長から修了証を授与されました。

受講者の仲が良くなったこと、今後の講座運営の手伝いを区が募集していたことから、「今後も保土ヶ谷も学び、発信していこう!」とOB会を結成しました。

それが “ほどがや学び隊!”

月1回のまち歩き

自然 建造物 歴史

その他、文化や地区・地形などをテーマに。

地元のことを知るのが楽しい♪ おいしいものも食べたい♪

楽しみながら地元の魅力を発見しています。

秋開催の講座で集まった「魅力発見カード」を区のホームページ「ほどがや学び隊」がみつけた魅力スポットに掲載。

また、講座では一緒に学びながらスタッフとして講座をサポート。

受付 安全確認 調理

時に熱い意見を交わしながら...

作:たかえみちこ takaemichiko.com

## ■ 今回のトピックス・・・は??

われ等が“ふるさとほどがやの魅力を探る”第16弾!は・・・  
 保土ヶ谷区内にある唯一の大学「横浜国大」。ここはかつて、程ヶ谷カントリー倶楽部だった場所。  
 1967年に同ゴルフ場の旭区への移転に伴い、その跡地にできた「横浜国大」。広大なキャンパスと、  
 様々な活動を通して地域との連携を続ける同大学ほか、周辺を訪ねる“まち歩き”・・・です。

## ■ 次回のトピックス・・・は??

われ等が“ふるさとほどがやの魅力を探る”第17弾!は・・・  
 保土ヶ谷区制50周年(1977年)発刊の『保土ヶ谷ものがたり』“今井路に”の項に、「元町橋のガードをくぐって左へ折れてゆくと、保土ヶ谷区のはずれである法泉町、今井町へゆく。・・・」。僅か40年前、“今井町”は“区のはずれ”だった・・・。今回はその今井町、ほか周辺を訪ねる“まち歩き”・・・です。



# ほどがや学び隊 まち歩き会 ～上星川 杉山神社から横浜国大へ～

- ルート： 集合場所：上星川 杉山神社 ① 上星川 杉山神社、② 東光寺、③横浜国立大学キャンパス、④ 同(学生食堂)  
 ⑤ 同(名教自然碑)、⑥ 同(教育文化ホール)、⑦ 同(ベヒシュタイン・ピアノ) ⇒現地解散  
 ■開催日： 2018年5月16日 ■参加者：16名 ■所要時間：2時間30分

## ① 上星川 杉山神社

区内、帷子川沿いには杉山神社が数多くある。川の水源地、大貫谷にも杉山神社があったとのこと。市内では72社を数え、最も多いのが鶴見川流域。ここは、国道16号線(八王子街道)沿いの杉山神社。



## ① 同(続き)

古代、祭神の子孫が千葉に渡り、平安期「延喜式」に記された杉山神社が、かつての都筑郡にある。帷子川流域開発に努めた人達が、その分霊を祭り五穀豊穡を願った神社。



## ② 東光寺

杉山神社からすぐ近く。特徴ある柘植の山門をくぐり、緑溢れる境内に入ると喧騒から遠い別世界。



## ② 同(続き)

創建が1644年(正保元年)。寺子屋を開いた区内多くの寺の一つ。境内墓地には、関東大震災で犠牲となった富士紡保土ヶ谷工場の多くの女工さんを供養する墓が。

## ③ 横浜国立大学キャンパス

教職員・学生総数、1万人超の大学。敷地面積約45万㎡を有する、緑豊かなキャンパス。従前は、「程ヶ谷カントリー倶楽部」。点在した学部をこの地に統合。“ふるさとの木による ふるさとの森づくり”を基本に開発の総合大学。



## ④ 同(学生食堂)

一般にも開放される学食。混む前にと11時オープンと同時に入館。カフェテリア形式でメニュー豊富。手ごろな価格、お好みのボリューム選択。有難し!



## ⑤ 同(名教自然碑)

続いて、キャンパス内を散策。先ず、工学部の前身「横浜高等工業学校」初代校長 鈴木達治の功績を顕彰した頌徳碑へ。高さ6.6mの寒水(石)。工学部発祥の地、弘明寺に当初は設置。2000年、国の文化財に指定。

## ⑥ 同(教育文化ホール)

次に、正門メインストリート近くの、「教育文化ホール」へ。収容人数300人ほどの多目的ホールで下記⑦を見学後、「YNUミュージアム」に移動。常設展でYNUの歩みを学ぶ。

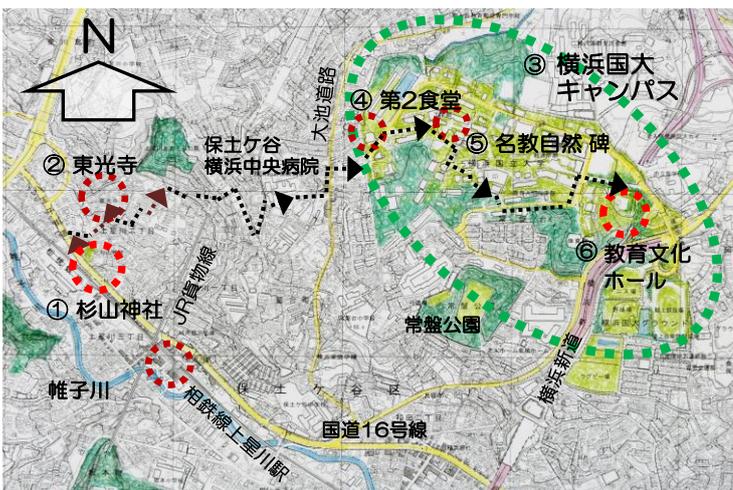


## ⑦ 同(ベヒシュタイン・ピアノ)

ドイツ製のグランドピアノ。購入時(1924年)、国内には3台のみ。数奇な運命を辿り、今に至る。



歩いたルート(約3.0km)



## 横浜国大のキャンパス…

今回のメインは横国でした。宮脇の森と呼ばれる並木や小さな森は初夏の日差しを遮り、緑の香りを含んだ心地よい風を我々に提供してくれました。昼食は広く明るい学食で学生たちに混ざり、一瞬学生に戻った気分で楽しいひと時を過ごすことができました。この地が100年経ても変わらずにあることを願い、また是非、緑の中を歩いてみたいと思いました。

ほどがや学び隊 橋本 記